

ごしきちょうあいはらちく でんえんけいかん
五色町鮎原地区の田園景観

所在地：洲本市 五色町鮎原



「おばあちゃんの背中」三重県津市 政処裕介氏撮影（第1回淡路島景観フォトコンテスト 応募作品）

淡路島は、「御食国（みけつくに）」として古来より朝廷に食物を納めるほど第1次産業が盛んな地域であり、現在も米、玉ネギを主要作物とした農業が盛んです。

五色町鮎原地区は、淡路島の中央に位置し、丘陵地に囲まれた盆地のような地形のなか、米、玉ネギをはじめとした農業が盛んに行われています。五色町鮎原地区には、豊かな農の景観が広がっています。

- 【景観の特徴】
- 自然が作りだす景観
 - 歴史が作りだす景観
 - ✓ 生活・文化が作りだす景観
 - 新しく作りだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道津名一宮ICから県道66号線を南下。車で約30分。



地図出典：国土地理院発行2万5千分の1地形図